

テーマ1：観光振興／リージョナルレポート

テーマ名	観光振興	地方政府名	トゥアティエン・フエ省
取組名称	2025 年を見据えた、2018 年ー2020 年トゥアティエン・フエ省スマート・ツーリズム・エコシステムの構築		
概 要	観光客からの旅行情報への需要増加に対応するため、トゥアティエン・フエ省では、観光を通じた魅力的なコミュニティの発展に向けて、宣伝・プロモーション活動を強化し多様化することが求められている。この課題に対する合理的なソリューションが、情報技術を駆使し従来型の観光と電子ツーリズム（e-ツーリズム）を組み合わせるスマート・ツーリズム・エコシステムの構築であり、このエコシステムにおいて、観光目的地や観光サービス、土産品のプロモーションを行うことが当省を訪れる観光客のインタラクションや経験を向上する。トゥアティエン・フエ省観光局は、このプロジェクトを実行・運営する任務を担っている。		
予 算 額	34 億ベトナム・ドン	146,805 米ドル（約 1,600 万円）	

1.課題（現在の状況）

トゥアティエン・フエ省は、ベトナム文化・観光の代表的な中心地の1つであり、同国中部の主要経済地域に位置する5省の1つでもある。第4次産業革命（インダストリー4.0）の潮流に沿い、同省の観光産業は情報技術を適用し、観光振興戦略とスマート・ツーリズムを構築することが必要である。観光におけるカスタマー・ジャーニーは、情報検索および旅行計画、現地経験、経験共有という3つの段階に分けられる。スマート・ツーリズム・エコシステムが構築されれば、このすべての段階がスマートフォン上で生成され、当省に関するスマート・ツーリズムのデータと情報交換システムが統合される。

2.目標（将来像）

- (1)トゥアティエン・フエ省をスマート観光目的地へ：先進技術を基盤とした**革新的な観光名所**に変貌を遂げることで、観光目的地としての持続的な発展と観光客のアクセス上の利便性を保証し、観光客の交流を周辺環境に融合する良好な環境を創出することができる。また、観光客の現地経験の質が高まるとともに、現地住民の生活水準も向上される。
- (2)**スマート・エクスペリエンス**の創造：観光客は現地で経験するだけにとどまらず、自らの経験をデータとして作成・記載・追加することで経験の共通基盤を創造することができる。
- (3)**スマートビジネスおよびスマートマネジメント**のサポート：観光情報源の交換や旅行経験の統合をサポートする。

3.取組内容

（概要）

a)2020 年までに達成すべき内容

- － スマート・ツーリズム・サービスを開発するため、コンピュータ機器やキオスクといった基本的インフラへ投資する。
- － トゥアティエン・フエ省のスマート・シティー・サービス上に、観光産業を統合・共有・接続するための基盤を構築し、スマート・ツーリズム・サービスの提供に向けた「IoT（モノのインターネット）」プラットフォームを開発する。
- － 観光産業の完全な電子運営を目指し、観光マネジメント分野における専門的な総合情報管理システムを構築する。国から地方レベルまでの観光を管轄する政府観光マネジメント機関と観光産業企業の結び付けを行う。

テーマ1：観光振興／リージョナルレポート

- + 州中のツアー・ガイド、国際旅行会社、宿泊施設に関する全データのデジタル化。
- + 観光目的地や観光スポット、観光サービス施設、観光客に関するデジタル情報システムの構築。
- + 主要観光目的地を訪れる観光客向けの、観光目的地情報や観光サービス、よく使われる旅行会話の翻訳といったスマートフォン・アプリケーションの開発。

(うまくいっていること)

- ツアー・ガイド、国際旅行会社、宿泊施設に関するデータ・システムを開発している。また、トゥアティエン・フエ省が有する 35 カ所の観光目的地や土産品、観光サービスのデジタル・コンテンツも作成中である。
- 当省観光局は 2018 年より、トゥアティエン・フエ省観光ポータルサイト、「visithue」を継続してグレードアップし、観光客に対するイベント情報の提供や観光目的地の PR などを行っている。その上で、当省の観光促進策として、観光客がスマートフォンで観光情報を簡単に入手できるよう、iOS および Android の両方の OS 基盤で利用できる「visithue」アプリケーションを活用した。さらに、VnTrip 社の協力のもと、360 度パノラマ写真技術を駆使した 360 度ツアーを試験的に実施したほか、Viettel 社との連携では電子決済の試験運用も進めている。また、フエ遺跡保存センターは、フエ市が有する複数の遺跡において、バーチャル・リアリティー(VR)技術と音声ガイドを試験的に行った。

(うまくいっていないこと)

- スマート・ツーリズム・サービスを開発するためのインフラが不足している。サービス開発のためにはコンピュータ機器やキオスクが必要だ。
- トゥアティエン・フエ省観光局のデータベースが不完全である。当省の宿泊施設データのほか、観光客や観光目的地、観光スポット、観光サービス施設の総合デジタル情報システムの考案・構築が必要だ。
- トゥアティエン・フエ省観光ポータルサイト、「visithue」に掲載している観光目的地や土産品、観光サービスの情報更新が必要だ。また、観光客の個々のニーズに対応した、旅行計画・予約・決済・オンライン観光サービスの観光支援アプリケーションを統合するほか、観光客からのフィードバックを受信しそれに対応する仕組みも必要だ。
- 観光客向けの便利なスマートフォン決済アプリケーションが開発されていない。
- トゥアティエン・フエ省観光ポータルサイト、「visithue」の英語版を完成させるとともに、現行のベトナム語版を更新する必要がある。
- 警察および税務局と連携し、オンライン宿泊管理ソフトウェアを構築する必要がある。